

経営比較分析表（令和4年度決算）

群馬県 安中市

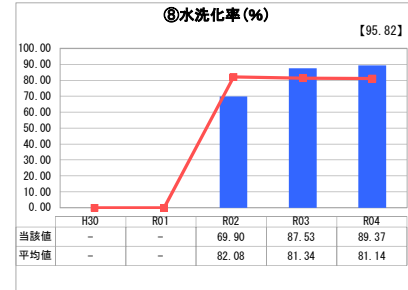
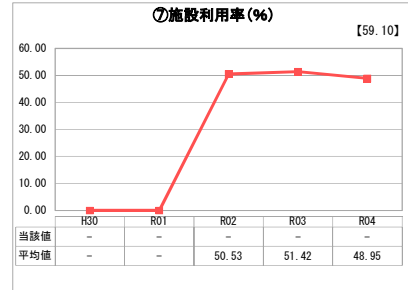
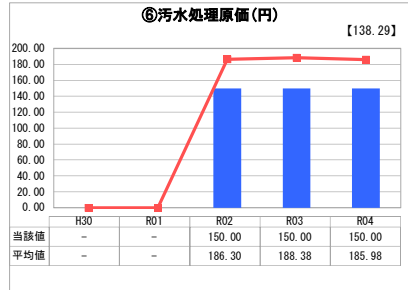
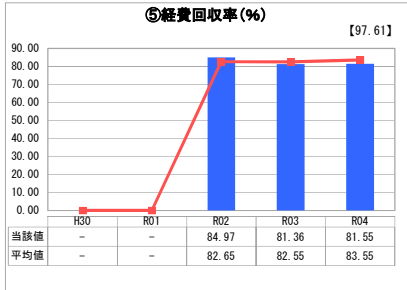
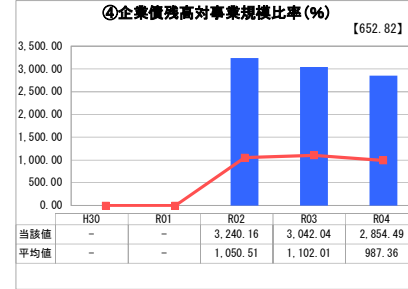
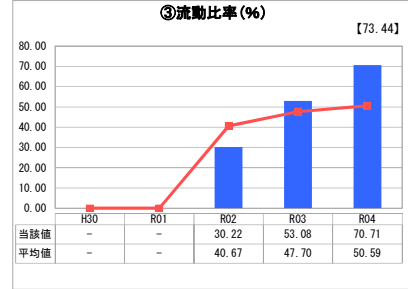
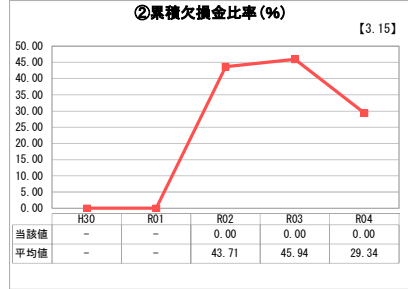
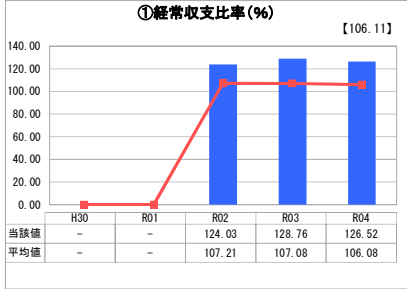
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	公共下水道	Cc2	非設置
資金不足比率 (%)	自己資本構成比率 (%)	普及率 (%)	有収率 (%)	1か月20m ³ 当たり家産料金 (円)
-	60.51	30.28	100.00	2,370

人口 (人)	面積 (km ²)	人口密度 (人/km ²)
55,245	276.31	199.94
処理区域内人口 (人)	処理区域面積 (km ²)	処理区域内人口密度 (人/km ²)
16,664	5.68	2,933.80

グラフ凡例

- 当該団体値 (当該値)
- 類似団体平均値 (平均値)
- 令和4年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



分析欄

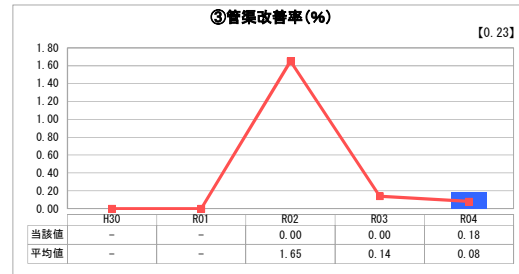
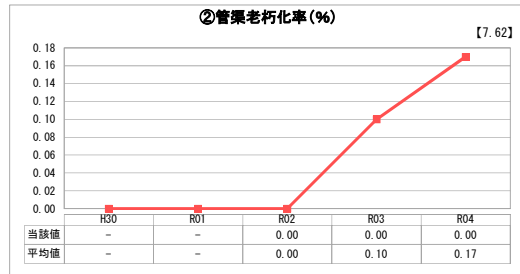
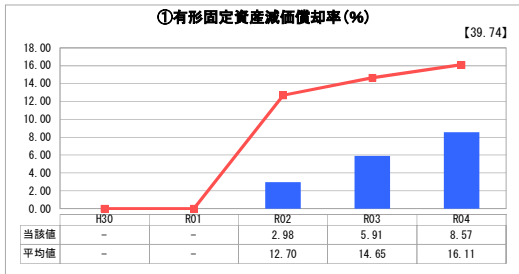
1. 経営の健全性・効率性について

① 経常収支比率については、100%を超えているが、一般会計から地方公営企業法に基づく基準以外の繰入金金を一部繰り入れているため、引き続き収益の確保及び費用の削減に努める。
 ② 累積欠損金比率については、公営企業会計へ移行した令和2年度以降毎年度純利益が生じているため、発生していない。
 ③ 流動比率については、平均値を上回っているが、依然100%未満であるため、使用料収入の増加及び経費の削減等により、引き続き現金預金の確保に努める。
 ④ 企業債残高対事業規模比率については、平均値を上回っているが、令和8年度の下水道概成に向けて年々事業費が減少していることにより企業債残高も減少しており、引き続き企業債の借入れ抑制及び計画償還を行い、企業債残高の減少に努める。
 ⑤ 経費回収率については、平均値をやや下回っているため、使用料収入の増加及び経費の削減等により、経費回収率の向上に努める。
 ⑥ 汚水処理原価については、平均値を下回っているが、接続率の向上及び経費の削減等により、より一層汚水処理原価の減少に努める。
 ⑦ 施設利用率については、処理場がないため、該当なし。
 ⑧ 水洗化率については、平均値を上回っているが、供用開始区域内の下水道未接続者に対して接続促進を図り、より一層水洗化率の向上に努める。

2. 老朽化の状況について

本市の公共下水道については、昭和61年より管渠工事を開始し経年が37年であるため、現在のところ本格的な老朽化対策を行う必要性は生じていない。
 一方、マンホールポンプ等機械設備については、順次耐用年数を迎えるため、今後計画的に更新を行っていく。

2. 老朽化の状況



全体総括

本市の公共下水道事業は、利根川上流域関連安中市公共下水道事業計画に基づき、令和8年度の下水道概成に向けて計画的に管渠整備を進めている。
 また、令和9年度以降については、施設の維持管理を中心に事業を行っていく予定である。
 経営については、令和2年度より地方公営企業法の一部を適用して公営企業会計に移行したことにより経営状況が明確化するため、事業運営については、経営状況を把握しつつ今後の少子高齢化及び人口減少等を踏まえ、効率的に行っていく必要がある。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。